



平成30年4月3日  
京都市子ども若者はぐくみ局  
〔担当：はぐくみ創造推進室〕  
電話：251-8993

## 株式会社 ART OFFICE OZASA からの寄付受納について ～「京都市子ども若者はぐくみ事業基金」積み立て第1号～

この度、株式会社 ART OFFICE OZASA から、本市の子どもたちのために役立てて欲しいと寄付の申出があり、未来を担う子ども・若者を社会全体で支えていくための基金である「京都市子ども若者はぐくみ事業基金」に、下記のとおり受納いたしましたので、お知らせします。

### 記

#### 1 寄付について

- (1) 寄 付 者 株式会社 ART OFFICE OZASA  
代表取締役 小笹 義具 氏
- (2) 寄付金額 金1,406,068円
- (3) 寄付の経緯

京都国際映画祭（平成29年10月開催）に美術作品「Little friend」を出展された英国人アーティスト STIK 氏の「京都市の子どもたちに寄付を行いたい」との御意向を受け、作品所有者の株式会社 ART OFFICE OZASA 様も賛同いただき寄付が実現したものです。

#### ※ STIK 氏について

英国を拠点に世界で活動しているアーティスト。

「子ども」を主な作品テーマとしているほか、オークションを通じて売却した収益金を子どもに係る団体に寄付する等の慈善活動に取り組まれている。

#### (4) 活用方法

いただいた御寄付については、「京都市子ども若者はぐくみ事業基金」に積み立て、今後本市が実施する貧困家庭の子ども・若者への支援に資する取組に充当いたします。

#### 2 「京都市はぐくみ未来応援事業」及び「京都市子ども若者はぐくみ事業基金」について

##### (1) 概要

社会全体で子ども・若者を支える「はぐくみ文化」の創造・発信の取組の一環として、「子ども・若者のためになにかしたい」という思いの具体化を4つのメニューを示して応援する「京都市はぐくみ未来応援事業」を開始しております。



## (2) 4つの応援メニュー

●事業体験型－文化体験，生活体験等の場や機会を提供いただく取組

例：たまねぎの収穫体験，調理体験の実施

●現物給付型－子ども・若者が利用する施設に現物や役務を提供いただく取組

例：ひとり親家庭支援センターへの着物の寄付，児童館の無償塗装・壁紙貼替

●現金給付型－子ども・若者が利用する施設に現金を寄付いただく取組

例：児童養護施設等への収益金や募金した現金の寄付

●事業賛同型－子ども・若者に関する本市施策に賛同し，援助いただく取組

現在実施している事業のほか，京都市は「子ども若者事業基金」に積み立て，将来実施する施策にも活用します。

※ このうち，事業賛同型については，「だいすきっ！京都。寄付金」にも対応します。

※ 過去の寄付件数（平成29年度10月末時点実績）

応援メニュー	28年度	29年度（※）
①事業体験型	18件	10件
②現物給付型	170件	76件
③現金給付型	8件	2件
④事業賛同型	3件	2件

## (3) パンフレットの発行について

「はぐくみ文化」の創造・発信の取組の一環である「京都市はぐくみ未来応援事業」知っていただくため，平成30年4月より，以下の場所で配布します。

各区役所・支所，こどもみらい館，青少年活動センター，保育園，幼稚園，児童館 等